

2026年3月2日  
プレスリリース No.034 -25

## ハローワーク浜松にて、浜松公共職業安定所との共同避難訓練を企画・実施

本学文化政策学部国際文化学科・内尾太一研究室は、浜松公共職業安定所と共同し、ハローワーク浜松浅田庁舎において南海トラフ地震を想定した避難訓練を実施いたします。

### ■避難訓練の概要

日時：2026年3月9日(月)15時00分～

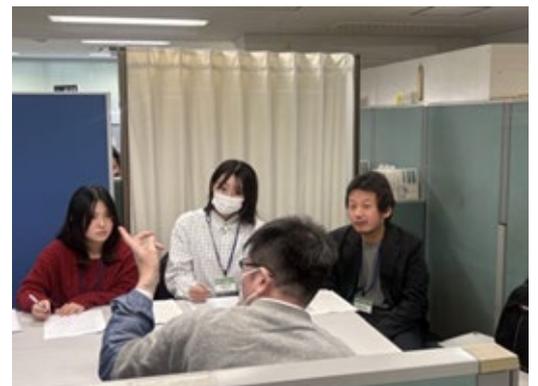
場所：ハローワーク浜松浅田庁舎（所在地：浜松市中央区浅田町50-2）

参加者：浜松公共職業安定所職員、利用者、静岡文化芸術大学内尾ゼミの教員と学生

### ■実施の背景と調査経緯

ハローワーク浜松浅田庁舎はJR浜松駅の南側に位置し、高齢者や外国人住民の利用も多く、多様な人々が集う公共施設です。大規模地震発生時には、さまざまな状況への対応が求められることが想定されます。浜松公共職業安定所はそうした事態に対処すべく、施設として初めてとなる利用時間帯での避難訓練を計画しました。

その協力依頼を受けて、内尾研究室は2025年秋より、浅田庁舎内において利用者へのアンケート調査(日本人288件、外国人65件)を実施するとともに、職員および利用者20名以上への聞き取り調査を行いました。これらの調査を通じて、利用者層の特性や防災意識、災害時の行動上の課題を把握し、担当者との協議を重ね、共同で訓練内容を設計しました。



### ■本訓練の意義と位置づけ

本訓練の実務上の主眼は、職員および利用者の防災意識の向上と、対応上の課題を把握することにあります。大学教育の側面からは、学生が不確実な災害状況への対応や多様な避難者への配慮を学び、調査を実践へ接続するプロセスを経験します。公共職業安定所の利用時間帯に、大学研究室が調査・設計段階から関与し、利用者参加型で実施する避難訓練は、公共施設全体を見ても全国的に類例が限られており、南海トラフ地震が想定される地域における連携型防災教育の先駆的な取り組みといえます。

<本リリースに関する問い合わせ>

静岡文化芸術大学 内尾太一研究室

E-mail: [t-uchio@suac.ac.jp](mailto:t-uchio@suac.ac.jp) Tel: 053-457-6148

公式 Web サイト





# 【避難訓練のお知らせ】

令和8年3月9日（月）

15時00分～（15分程度）



ご来所の皆様にはご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

ハローワーク浜松 所長